

ていばーく所蔵資料紹介

実験放送期のテレビジョン受像機



NHK東京テレビ局が本放送を開始したのは昭和28年2月のことでしたが、テレビの実験放送は昭和14年に開始されていました。

このテレビジョン受像機は、昭和14年頃に製造されたもので、昭和15年に日本橋三越で開かれた「電気通信70年電話50年放送15年記念展覧会」で使用されました。日本ビクター製で、テレビだけでなくラジオも聞くことができ、蓄音機との接続も可能なマルチメディアタイプで、当時としては画期的なものでした。